

千葉県知事 熊谷 俊人 様

2026 年 2 月 28 日
株式会社セブン - イレブン・ジャパン
代表取締役社長 阿久津 知洋

事業所名	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	
所在地	〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8	
代表者名	代表取締役社長	阿久津 知洋
担当窓口	地域共生 千葉ゾーン マネジャー	曾雌 祐也
	地域共生 千葉ゾーン 担当	尾屋 由加里
事業概要	設立	昭和48年11月20日
	資本金	172億円
	従業員数	8,248人（令和7年2月末現在）
	令和6年2月期実績(単体)	
	チェーン全店売上(国内)	5兆3,697億56百万円
	営業総収入	8,794億60百万円
	営業利益	2,337億97百万円
	当期純利益	2,019億87百万円
	店舗数(国内)	21,743店（令和7年2月末時点）
事業内容	直営方式及びフランチャイズ方式によるコンビニエンスストア事業	

年間計画書

コンビニエンスストアチェーン「セブン - イレブン」運営本部として、千葉県内 1,193 店（2026 年 2 月末時点）において、地域の高齢者を支えるための各種取り組みを推進しています。

これらの施策は、フランチャイズ加盟店の理解と自主的参加を前提とし、本部として説明・研修・事例共有を行いながら、地域社会に根ざした役割を果たしてまいります。

I．高齢者の見守り支援

- 加盟店の状況に応じ、以下の取り組みへの参加を本部として促進します。
- ・「セブン - イレブンのお届けサービス」を活用した見守り活動の推進
 - ・配達時に高齢者の異変を察知した際の、消防・警察・市町村への速やかな通報
 - ・店舗内外で徘徊している高齢者を発見した場合の保護・速やかな関係機関への連絡
 - ・各市町村で実施される連絡会・報告会への、参加可能店舗の出席促進
 - ・加盟店向けに見守り活動の意義・実施方法を説明し、参加しやすい環境整備を支援

I-2．移動販売サービス「セブンあんしんお届け便」

地域ニーズに応じ、加盟店が導入を検討できるよう本部が支援を行います。

- ・買い物困難者対策としての移動販売サービスの運用支援
- ・販売設備を備えた軽トラックによる巡回販売の提供
- ・取扱商品（常温・冷蔵・冷凍）の説明と導入店舗の負荷軽減策の整備
- ・現在の稼働状況（2026年2月時点）：
 - 千葉市1台、鋸南町1台、南房総市2台、鴨川市1台、鎌ヶ谷市1台、大網白里市1台、佐倉市1台 計8台
- ・今後も地域ニーズを踏まえ、加盟店の意向を尊重したうえで拡大を検討

Ⅱ．ちばSSKプロジェクトへの参加促進

- ・地域の孤立防止・見守り事業への参加に向け、本部として加盟店へ意義を説明
- ・参加可能な店舗の取り組みを支援し、行政との連携を円滑化

Ⅲ．認知症対策

- ・高齢者の様子に違和感を持った場合の自治体等への連絡フローを加盟店に周知
- ・警察・消防・市町村への相談・通報を迷わず行えるよう、マニュアル整備・研修を実施
- ・認知症サポーター養成講座等への参加店舗の拡大を本部が後押し

Ⅳ．高齢者の安心・安全確保

- ・千葉県警察本部生活安全部・コンビニ防犯協力会との連携強化
- ・特殊詐欺・消費者被害の未然防止に向けた、店舗対応の研修・情報提供
- ・電子ギフト券詐欺等が疑われる高齢者を発見した際の声掛け・通報対応を支援
- ・多量注文や不自然な宅配物など、見守り活動中の異変発見時の通報を周知

Ⅴ．高齢者雇用（生きがい・健康・仲間づくり）

- ・高齢者の採用を希望する加盟店に向けた雇用マニュアル提供
- ・高齢者の能力・ライフスタイルに合わせた短時間勤務の活用を推進
- ・高齢者雇用已成功している店舗事例を本部から積極的に共有
- ・働きやすい環境づくりを本部がサポートし、生きがい・仲間づくりに繋がる就労機会を創出

以上